

非核非戦・靖国問題部会

公開講座

期 間 : 2026年4月 8日(水)~9日(木) (日程は裏面を参照ください)

会 場 : 四日市別院(オンライン併用)

講 師 : 山内 小夜子 氏



新聞やテレビによれば2025年に「戦後80年」という年を迎えたことになってはいます。当時の石破総理は個人的な、と断った上で「戦後80年所感」という形の意味表明をしました。そこには第二次世界大戦を避けることができなかったのはなぜか、という分析がなされています。

翻って私たち真宗大谷派の中で「戦争に協力してしまったのはなぜか」という分析や、「戦争にどのように協力してしまったのか」という検証は十分になされてきたでしょうか。ごくわずかな例外を除き、本山から地方のお寺に至るまで、名だたる教学者も田舎の素朴な念仏者も、戦争にのめり込んでいてしまいました。

いま、はたして私たちにとって「戦後80年」という時の把握でいいのか。近隣諸国との緊張感をあおるメディアの声を耳にすれば「新たな戦前」という時なのかもしれない、世界で起こっている戦乱や「戦後」も続いてきた経済的な収奪を見ればずっと「戦中」のままなのかもしれません。2023年に非核非戦法要でお話し下さった照屋隆司さんは、「基地の犠牲になっている沖縄の現状を見れば日本が平和国家だったことは戦後一日もない」と告発されました。

改めていま、「靖国問題」を自分に突きつけられた問いとして学び直したいと思います。御講師に山内小夜子さんを迎え、ともに学んでまいりましょう。

お問い合わせ:九州教務所 TEL:0942-32-3056(担当:玉井・岩倉)

詳細日程 ※日程は変更になる可能性があります。

- 【1 日目】 13:30 受付
14:00 開会（真宗宗歌・趣旨説明）
14:30 講義（90分※適宜休憩）
講師：山内 小夜子氏
16:00 質疑応答（30分）
16:30 閉会
17:30 懇親会（講師を囲んで）

【2 日目】 フィールドワーク 09:00～12:00 を予定

- ・宇佐海軍航空隊の戦跡遺構の全体説明
- ・教覚寺の資料室の見学
- ・掩体壕や平和資料館などを見学予定

【講師プロフィール】

愛媛県生まれ。大谷大学卒業。真宗大谷派僧侶、元大谷大学非常勤講師。元解放運動推進本部員、教学研究所嘱託研究員を歴任。論文「近代における真宗大谷派の女性教化組織」（『教化研究』135号）他、共著に『高木顕明一大逆事件に連座した念仏者』（真宗ブックレット）、『性と侵略』（社会評論社）、『加害と赦し』（現代書館）、『京大よ、還せー琉球人遺骨は訴える』（耕文社）他。



【zoom 参加用 QR コード】



ミーティング ID: 817 3011 9705
パスコード: 251086
※当日は、上記 QR 又は、ミーティング ID
をご入力いただき、ご参加ください。

主催:九州教区解放運動推進協議会 非核非戦・靖国問題部会